

令和2年度「佐伯市傾山地域森林整備推進協定」運営会議を開催

～ 大分県・大分水源林整備事務所・大分森林管理署 協定三者により意見交換 ～

3月5日、大分森林管理署会議室において、令和2年度「佐伯市傾山地域森林整備推進協定」運営会議を、大分県農林水産部森林整備室、森林研究・整備機構 森林整備センター 大分水源林整備事務所及び大分森林管理署の三者、総勢13名が出席して開催しました。

はじめに、猪島大分森林管理署長から「本運営会議は、諸般の事情で2年振りの開催となります。本日は事業の実施状況のほか、各機関から出された提案事項について活発に意見を出していただき、有意義な運営会議となることを期待しています。」と挨拶を述べました。

運営会議は、植薄森林技術指導官が司会進行を務め、各機関から本年度の事業実績、次年度の事業計画などの報告を行いました。

その後の意見交換では、大分県森林整備室から、立木販売に伴う路網の円滑な活用、協定区域対象以外の事業計画等についても情報共有の場を設定願いたい旨の意見が出されました。また、大分水源林整備事務所からも定例的な開催も視野に入れて積極的な会議開催をお願いしたい旨の意見がだされました。

今回の会議で出された意見を踏まえ、今後は頻繁に情報共有を図るなど、各機関が抱える課題、事業計画の円滑な推進のために、今後とも取り組んでいくこととしました。



猪島 大分森林管理署長 挨拶



協定三者による運営会議の様子



協定三者による運営会議の様子